

宮古教育時報

発行者 沖縄県教職員組合
宮古支部 情宣紙
TEL 72-3328 FAX 73-2603
◇ 各分会の情報をお知らせ
下さい。

沖縄を返せ～♪沖縄を返せ！

去る5月15日(土)、今年も5.15平和行進がここ宮古でも行われました。出発式はパラパラと雨がちらついたものの、前日の土砂降りとはうってかわって、行進が始まると雨はぴたりとやんで太陽が差し、蒸し暑さの中行進団約300名は野原基地をスタートして中継地点の鏡原小学校を目指し、「普天間飛行場の早期閉鎖・返還」や「下地島空港軍事利用反対」等を訴えながら行進した。

今年はコースが短くなり参加者も例年より多かった。沖教組宮古支部からはのべ30名近い参加者があり(中継地点での鏡原小学校分会のみなさんに行進団へコーヒーをはじめ飲み物や軽食等の心配りがありました。大変感謝です。ありがとうございました。)でしたが、他組織に比べ参加者が少ないのが残念でした。復帰運動は沖教組の前身である教職員会が中心になって当時かなり厳しいと思われていた復帰を勝ち取った歴史があります。しかし、復帰38年経った今も半ば殖民地状態の沖縄の現状が続いており(在日米軍基地の75%が、国土面積のわずか0.6%にすぎない小さな島に集中している!)、普天間基地の代替としてまた辺野古への新基地建設が浮上している昨今、まだまだ沖縄は戦後処理が終了していません。5.15平和行進が継続している趣旨を私たち教職員は理解して、子どもたちの平和な未来を建設に携わる者として平和運動へ積極的に参加していきましょう!(願)

ところで、翌日5.16は普天間基地包囲行動があり、土砂降りの雨の中、宮古支部を代表して参加してきました。沖教組全体で531名、日教組関係220名の計751名で宜野湾の伊佐交差点付近から普天間小中学校へかけて基地包囲しました。基地包囲は大成功でしたが、5.23の鳩山首相の来沖時の発言には非常に怒りを感じずにはいられませんでした。(怒)!

飛んだ! 打った! ハッスル×2

5月22日、第36回教職員団結バレーボール大会が開催されました。回数を見てもわかるとおり、かなり歴史のある大会です。第1回大会の時に生まれた人が今は36才なのだから。教職員の中には団結バレーボール大会より若い世代もたくさんいますね。今大会では、その若い世代の方の活躍が多々見られました。(それ以上に往年の先輩方も輝いていました!笑)

さて、試合の結果ですが、さすがさわやか杯で優勝した伊良部だけあって、教職員も小&中とも伊良部が華々しく優勝を飾りました。中学校Aブロック決勝戦では若手四名を有する北が有利と見られましたが、伊良部中学校の伊志嶺校長のボールを巻くような回転スパイクに北中のレシーブが乱れ、最後は人生経験豊富な伊良部中が若さ溢れる北中を下しました。小学校Bブロックでは佐良浜小学校がなんと!三連覇達成し存在感をアピールしました。

なお、栄えあるユニフォームデザイン賞をゲットしたのは、砂川小学校(小学校の部)と久松中学校(中学校の部)でした。素敵なデザインでした。おめでとうございます!

今回のバレー大会では、残念なことに小学

校の部で負傷の方が三名いました(涙)。怪我をされた先生方の一日でも早い回復をお祈りします。最後になりましたが会場校を提供してくれた北中学校をはじめ、コート設営や運営に

	優 勝	準 優 勝
小学校Aブロック	伊良部小学校	東小学校A
小学校Bブロック	佐良浜小学校	西辺小学校
中学校Aブロック	伊良部中学校	北中学校A
中学校Bブロック	西辺中学校	福嶺中学校

あたってくれた先生方には本当にお世話になりました。感謝です。(シェイシェイ)



左上は今年度新規採用者のみなさん、右上はユニフォームデザイン賞に選ばれた砂川小と久松中

6月は平和教育推進月間

今年も慰霊の日（6月23日）がやってきます。各学校ではいろいろな取り組みがなされるかと思いますが、宮古支部でも平和教育に関する（特に沖縄戦）視聴覚教材をはじめ図書などをある程度取り揃えています。是非この機会に支部の方

に立ち寄って下さい。

さて、去る5月24日（月）に西城小学校と久松小学校で平和学習会（講師：豊濱光輝さん）を開催しました。1959年6月30日に石川市（現在うるま市）の宮森小学校近隣に嘉手納基地から飛び立った米軍機が墜落して17名（児童11名、近隣住民6名）の尊い命が失われ、210名（児童156名、近隣住民54名）が重軽傷を負うという大惨事となった事故を風化させることなく、その事を通して、命と平和の尊さを知ってもらおうと、豊濱さんは当時の様子を鮮明に語ってくれました。これまで長い間蓋をしていた忌まわしい過去を、語り部として県内外の方に発信することを決意した豊濱さんは、「皆さんがこれから生きていく上で、命の尊さだけは絶対に忘れてはならない。命を大切に次世代へバトンタッチしてほしい。」と児童達に説いた。今回の豊濱さんの宮古訪問は、宮森の遺族や関係者から収集した遺品、事故当時の写真など300点余の資料を展示できる常設館（630館）を建設するための協力依頼そして同会の発展と事業の推進に協力する会員を求めるところタイミングよく実現しました。豊濱さんは約40年前に数カ年文教図書の支店長として宮古に住んでいたことがあるそうで、5名のお子さんの内、娘さん3名は宮古嫁になっていて、宮古には非常に縁がある方です。次回の訪問時にタイミングがあれば希望する学校での平和学習を開催したいと考えています。

教研发足集会&教育実践講座

教職員の力量をつけるための教育実践講座を開催します。また、久々の教研发足集会も行います。まずは6月4日（金）に外国語活動について、6月11日（金）は教研发足集会で平和学習会（もう一つの沖縄戦〈仮〉）を予定しています。両日とも18：30開始です。講師にあの名物教師の善元幸夫さんをお招きしての学習会です。興味ある方どなたでも参加可能です。多くの方のご参加お待ちしております。Come & Join us!